

研究対象の方への情報公開文書

<研究課題名>

原発性副甲状腺機能亢進症の手術に関する後向き検討

<概要>

原発性副甲状腺機能亢進症は骨粗鬆症や尿路結石のみならず、時に高 Ca 血症に伴う腎機能障害や意識障害を伴う疾患で、根治のためには手術治療が必要となります。本研究では原発性副甲状腺機能亢進症に対し手術を受けられた患者さんの臨床データや治療経過などを調査することで、よりよい医療の提供を行うこと、医学の発展に寄与することを目的としています。

<対象>

対象となる患者さんは 2009 年 1 月から 2021 年 12 月までの間に、当院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で原発性副甲状腺機能亢進症に対し手術治療を受けられた方です。

<研究方法>

過去の診療記録を参照してデータ（年齢、性別、腫瘍の特徴、画像や血液検査、麻酔方法、手術内容、手術合併症、手術後の経過など）を収集します。患者さんおよびご家族に新たにお願ひすることはありません。またこの研究によって新たに加わる診察、検査、治療などはありません。

<研究対象の方への影響・個人情報の管理>

この研究の対象となる患者さんへの直接的な影響はありません。個人情報は独立行政法人国立病院機構京都医療センター倫理審査委員会において認められた形式（カルテの項目、検査結果から作成したデータファイルには氏名などは記載せず、ランダムに番号を振る。匿名化番号と個人が特定できる情報との対応表は作成しない。データの取り扱いは研究責任者および共同研究者に限定する。）で管理し、研究結果の発表の際に個々の患者さんの情報が公開されることはありません。

<研究対象の方への説明>

今回の研究に際し、対象の患者さんに研究対象であることは連絡いたしません。研究計画書および研究の方法に関する資料の入手閲覧を希望される方は下記連絡先にご連絡いただければ、他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲で提供いたします。対象からの除外を希望される場合は、下記の連絡先にご連絡をお願いいたします。

<連絡先>

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 頭頸部外科 伊藤通子

〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町 1-1

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 頭頸部外科

TEL : 075-641-9161

FAX : 075-643-4325